

首都圏にお住まいの長野県で農業を始めたいと考えている皆さんに聞いた

長野県の将来ビジョンに対するご意見・ご提言

長野での農業に興味をもたれた経過から・・・

○ 長野県のイメージは？

- ・ 自然が豊かで美しい（北アルプス等の山、川、空気）。平地が少ない。
- ・ 温泉が豊富
- ・ 「長野」「信州」の文字や響きにブランドイメージを感じる（北海道、沖縄と同じくらい）。
- ・ 文化がありオシャレ、ちょっと特別なイメージ
- ・ 歴史があるものと現代のものとのバランスが良い。
- ・ ゆったりとした雰囲気と自然の厳しさが並存している。
- ・ （県内で発行されている雑誌を見て）地域の取組に特徴がある。
- ・ 村社会に暗黙のルールのようなものがある。
- ・ 生活しやすい（渋滞の少なさ。土地の安さ。首都圏からの距離的、文化的な近さ）。
- ・ 東京からの交通網が発達していて便利である。
- ・ 農業が盛ん（果物、レタス）。
- ・ 仕事が少ない。
- ・ 教育熱心。教育水準がどの程度かわからない。

○ 将来こんな長野県になって欲しい！

- ・ 農業参入に対する障壁がもっと小さくなればいい。
- ・ 畑をつぶして作った大型店の空き店舗をなんとかして欲しい。
- ・ 古民家など古いものを再利用し現代的なものと融合させて独自の文化を作って欲しい。
- ・ 昔ながらの街並みを大切にしてもらいたい（妻籠など）。
- ・ 観光、農業、文化においてよりレベルの高い県になって欲しい。
- ・ 歴史や文化、観光地の多さ、自然の豊かさなどの信州の良さを維持し、都市圏では達し得ない、その部分での立国を目指して欲しい。
- ・ 自然を大切にしたい。
- ・ 行き過ぎた都市化はしないで欲しい。
- ・ 中央の政治に振り回されない強い県
- ・ 原子力発電所を造らない。

○ こんなことに取り組みれば、よりよい県になるのではないかな。

- ・ 農作物のブランド化の推進→国内外へのアピールと販路拡大による地域の力の強化
- ・ 善光寺など古くからの古刹の門前などでの大規模マルシェ、直売所の設置
- ・ 農業参入に際しての選択肢の充実
- ・ 耕作放棄地の情報の提供（空き家情報との一元化）
- ・ 山形県高畠町のような農業が環境を守る取組（有機栽培、耕作放棄地の活用、地産地消）
- ・ 景観の保護
- ・ ヒノキなどの県産材を使った家への支援制度の創設・拡充
- ・ 信州を効果的に打ち出せるようなイメージ戦略、信州の良さのPR
- ・ 外国との交流
- ・ 地域の暗黙のルールについての行政による周知・指導
- ・ 松本山雅のJリーグ昇格